

会員サイト公開用 役員活動報告書

名 前	森本 榮
担当業務	会員管理システムにかかる事業について、これまでの経緯と今後の開発について検討を行う。 事業 No136 【新システム】 運用保守 事業 No137 【新システム】 インフラ関連 事業 No180 【新システム】 ソフトウェア改修（2027 年）

内 容			
日 付	他団体	会議名	場所
7 月 1 日		業務執行理事会、システム担当者会議	六本木
7 月 5 日		協会理事会	六本木
7 月 1 5 日		システム担当者会議	六本木
7 月 2 6 日		理事懇談会・学会連合会議・システム担当者会議	六本木
7 月 2 9 日		システム担当会議	六本木
8 月 1 8 日		賛助会員訪問 インターリハ	インターリハ本社
8 月 2 2 日		ストーンシステム社訪問・システム担当者会議	秋葉原・六本木
8 月 2 6 日		常任理事会	ネット
9 月 5 日		白石専務協議・システム担当者会議	六本木
9 月 6 日		理事懇談会 システムまとめ報告	六本木
9 月 1 9 日		システム担当者会議	六本木
9 月 2 5 日		常任理事会	ネット
9 月 3 0 日		議員勉強会出席	ホテルニューオオタニ
所感	7 月から協会の保有している会員管理システム、生涯学習システム。学会支援システムの開発経緯と費用の状況を整理し 9 月 6 日の理事懇談会に報告した。会員管理システムは協会と士会を繋ぎ双方向で会員管理が順調に行われており費用対効果は高い。生涯学習システムに関しては新人前期、後期、登録、認定、専門等の各種制度に対応するよう整備されている。ただ生涯学習制度自体の進行が進んでいないのでシステムを使いこなすまでには至っていない、したがって開発費用が高額に感じる。生涯学習制度の推進を行い、全システムが稼働すると費用対効果は高まるなど理事各位に現状の問題点を整理して報告した。 今後整備する必要性のあるシステムに関しては費用対効果の視点で精査していく。		
報告日	2025 年 10 月 7 日		

※「他団体」に○がついている項目は、本会役員として他団体に関与しているものです。
 ている項目は、本会役員として他団体に関与しているものです。